

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 〒464 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 竹内真三

No.26 (1983~1984)

みんなにロータリーを —— みんなに奉仕を
Share Rotary —— Serve People

1983~84年度RI会長 ウィリアムE. スケルトン

第70回例会 昭和58年12月27日(火)晴

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会員 52(51)名 出席 38名
出席率 74.51%

◇前回 12月20日(修正出席率)100% make up

秋山君(12/23北), 浜口君(12/21和合), 橋本君(12/21南), 林君(12/23港), 加藤(保)君(12/24守山), 菊池君(12/23北), 小池君(12/27守山), 黒須君(12/21和合), 松藤君(12/26中), 松居君(12/19空港), 水野(民)君(12/21和合), 水野(賀)君(12/24守山), 大口君(12/15瑞穂), 齊藤君(12/19中), 笹野君(12/21和合), 鶴飼君(12/15瑞穂)

◇ビジター紹介 6名

◇誕生日祝福

黒須夫人(12/25)

◇ニコボックス

水野(民)君(①12/11NHKチャリティボウリング大会の始球式; パッチリ放映, ②12/18本山上池の掃除, CBC, 東海TVに放映, 中日掲載, ③中部財界新年号表紙に星ヶ丘スポーツP&Sの随筆, “スポーツと文化”掲載, ④内孫, 今朝第4子誕生, ⑤前回無断欠席ペナルティ), 竹内君(半年無事に済みました), 水野(賀)君(ホームクラブ長らく御無沙汰しました), 松藤君(前回ホームクラブ欠席し御迷惑かけました), 鈴木(猛)君(長男(NHKディレクター)の演出した正月番組が元旦より3日まで, 8時15分より30分, “私の好きな歌”で放映されます)

◇三輪幹事報告

1. 本日例会終了後, 理事役員会を行いますので理事役員の方は, 2F橋の間にお集り下さい。

◇竹内会長挨拶

1983年の最後の例会, 又当ロータリー年度

上半期の最終例会となりました。水野前会長よりバトンタッチを受けましてから無我夢中でやって来て気が付いたら半年過ぎていたというのが偽りのない実感です。

当千種R.C.の2代目として一にも二にも『和』を計ることが先決と考えてやってきましたが、力不足のため所期の成果が不十分に終りまして申しわけなく思っております。年明け後の下半期に一層の努力を傾けたいと存じております。前年期末の46名の会員が6名増員されまして只今52名、更に近々数名の会員の増加をみる予定であります。新入会員が当クラブに入会されてよかったナアと思えますように先輩会員の御配慮とアプローチをお願いいたします。古いの新しいのと申しまして当R.C.では高々数年の相異でございます。新メンバーの方も遠慮なさらずにドシドシ発言と行動をなさいますように願います。毛沢東ではありませんが少々の喧嘩はあった方が後々の親睦のためにむしろ価値がある。人柄や考え方が手っ取り早く判っている。黙って食事して例会が済むと“サー仕事済んだ”といった例会にはしたくない。“もう済んだのか”と名残り惜しそうに退席する例会にしたい。毎週の顔合わせで相互に声を掛け合い関心を分け合う。時には個人的な愚痴や相談をする。気が向けば夜の方の親睦は如何かと愚痴みをする。等々、こうした積み重ねが相互理解への土壌に外ならないのです。個人個人を取り上げればそれぞれの職業分類でのサミットに近い方々ばかりですので申すことはありませんが、一度ロータリアンとなられたからには他職業では伺い知れない各種職業人としての考え方、気質、更には人間味といったものを出し合い、相互に刺激することにより、時には争うことになっても結局はクラブの雰囲気形成にはそうした積み重ねが大切であると信じております。

私の入会に際して紹介者の余語特別代表が申されたのは「R. C. はいい団体だよ、しかし半分大真面目だが一部幼稚な面もある、だからといって下らんとしないで稚気愛すべし大人の目でみて下さい。その中によさが理解できるようにになります」

確かにR. C. には、『綱領』があり『細則』があり、又『4 way test』のような規範もあってR. I. の指導のもとにキチンとした活動をしているのは事実です。だからといってRtnになって地位が上るとか勲章が貰えるとか経済上メリットがあるとかは無関係であります。何か得をしたかを私の感じで手っ取り早く申しますならば、同じテリトリーに何らかの関係を持ちながら全く赤の他人で暮してきたものが“ヤアヤア”と肩叩ける友人になり得た喜びとでもいいでしょうか。水野前会長にしろ加藤次期会長にしろ、その他先輩同輩後輩の諸兄にしても同じことで、R. C. というfieldを介して得た私にとって大切な友人であり財産と申せましょう。それぞれのメンバーがそれぞれのメンバーと友人であることを互に素直に誇り合える時が来たら千種R. C. の和と将来性はゆるぎないものとなりましょう。

そこからR. C. としての活気が生まれ諸々の奉仕活動が自然に発生してくるものと信じます。

どうぞお一人お一人の心の中にmine千種R. C. と刻みつけて頂きますようお願い申し上げます。それでは皆様よいお年を!!

新年の1月10日(火)の例会で又お目にかかります。

公式訪問に思うこと

—— 会員増強強調に滑りだす ——

第260地区 奥澤ガバナー

7月11日、長野南ロータリー・クラブより始まった公式訪問も、9月の地区年次大会——それまでに訪問したクラブは41クラブ——を大きな山場として順調にすすみ、あと10数クラブの訪問を残すまでとなりました。振り返ってみますと、相当に緊張して夢中で過ぎて来たような気がします。格調の高いスピーチを行う自信は毛頭なく、感じていることをただそのままお話しして参りました。はたしてお役に立つことができたかと考えると、これまた自信がありません。唯今はまだ深く反省する余裕さえありませんので、公式訪問の終了後、もう一度ゆっくり計画書を拝見して考えてみるつもりであります。

本年度のスケルトン国際ロータリー会長のテーマにより、どのクラブでも会員増強を年度の主要目標に取り上げていただきました。10月までの会員増強数をみますと、昨年度末6月30日現在より138名の増加であり、過去4年間の平均81.5名に較べて、順調なスタートであるということが出来ます。ガバナーとしてご協力に対して深く感謝申し上げます。

地区としての目標は純増5%でありますの

で、286名ということになります。三分の一期で既に約48%の達成といえれば聞こえはよいのですが、過去の実績を見ますと、下半期の増加は過大な期待はできないこととなりますので、油断はできません。因みに申し上げますと、過去4年間の1クラブ当たりの年間増加会員数は、新クラブを除いて、1.83、0.96、1.60、0.21名となっており、不況の影響があることと思いますが、決して芳しい成績ではありません(国際ロータリーでは3年間減少を続けて、ついに減員となっています)。来年6月30日現在の純増会員数ということに注意されて一層のご尽力をお願い申し上げます。

次に外部拡大を含めた会員増を見ますと、過去4年間に8クラブが誕生して年間平均157.5名の増加となり、1クラブ当たりの会員増も平均1.82名と向上しております。これは拡大の手段としては、新クラブの結成が一番よいということを示すものと思われれます。幸い本年度は、西春日井クラブの野田真一君、長野東クラブの木村恕君を特別代表にご委嘱して新クラブの結成にご尽力願っております。まだ一、二の動きがございますが、本年度のみならず、来るべき年度への布石ということもありますので、ご協力を賜わりたいと思っております。

西春日井クラブのスポンサーにより、来る12月22日尾張中央ロータリー・クラブが誕生することとなりました。地区内クラブ数は89クラブとなり、再び日本最大(会員数世界最大)の地区となります。昨年、大隈直前ガバナーは、地区分割はやがて来る問題としてお考えにされましたが、本年度は解決されたという問題ではありません。私も公式訪問を通じてお話し申し上げて来ました。ガバナーにとりましては大変頭の痛い問題です。何とかよい知恵で解決できないものかと思っております。(ガバナーズレターより)

1983~84年度国際ロータリー第260地区

尾張第一分区分IGF開催のお知らせ

と き 昭和59年2月19日(日)

登録 AM9:20~

AM9:50

スケジュール 開会 AM10:00

終了予定 PM14:40

と ころ 名古屋都ホテル

※参加希望者、出席義務者はお忘れなきよう御予定下さい。

◇次回例会(1月10日)

講演 “社会部は何を見るか”

朝日新聞 社会部長 谷 久光氏

(紹介者 秋山君)

講演 “三河漫才”

北川氏、他2名 (紹介者 竹内君)

◇次々回例会(1月17日)

講演 “遊びと文化”

中日新聞論説委員

中部女子短期大学助教授 加藤鎮司氏

(紹介者 鈴木(猛)君)